

記者発表資料
 平成23年7月23日
 担当 畜産課 伊藤，及川
 内線2852
 食と暮らしの安全推進課 金野，大槻
 内線2644

放射性物質が検出された稲わらを給与した肉牛について（第3報）

1 検査結果等について

原発事故後に収集された稲わらの放射性物質の検査を7月19日から22日に東北大学の協力により行いました。今回、21件の検査結果が出ましたので、お知らせします。

暫定許容値を超えた稲わらを給与していた16戸の農家から626頭の肉牛が出荷されたことが明らかになりました。

これまでの合計で43戸の農家から865頭の肉牛が出荷されたことが明らかになりました。

さらに、残存稲わらなし等により検査できなかった農家は許容値超過とみなし、この農家から出荷された318頭を合わせると1,183頭となりました。

調査済戸数	事故後稲わら給与戸数	稲わら検査状況（肥育農家）				出荷状況				
						出荷戸数		出荷頭数		
857	74	今回報告戸数	20	許容値超過戸数	17	出荷戸数	16	626		
				許容値未満戸数	3	未出荷等	1	—		
		検査結果発表済戸数	39	許容値超過戸数	36	出荷戸数	27	239		
				許容値未満戸数	3	未出荷等	9	—		
		小計	59	許容値超過戸数	53	出荷戸数	43	865		
				許容値未満戸数	6	未出荷等	10	—		
		検査不能戸数（残存稲わらなし等）	15	許容値超過とみなす		出荷戸数	15	318		
		暫定許容値を超過した事故後稲わらを給与され食肉市場に出荷された頭数						出荷戸数	58	1,183

2 今後の対応について

県では、許容値を超過した農場については、当面、肉牛の出荷自粛を引き続き要請するとともに、当該稲わらの給与禁止を指導しました。

また、昨日までに判明した牛239頭の流通調査を厚生労働省及び関係する自治体に依頼しているところですが、本日確認された牛についても、出荷されたと畜場及びその頭数を情報提供し、流通状況の確認を依頼します。

併せて、当該牛肉の残品があれば、放射性物質の検査を関係自治体等に依頼し、検査の結果放射性セシウムの暫定規制値を超えている場合には、関係自治体より各事業者に対して当該食肉の自主回収等の指示をしていただくよう依頼します。

事故後稲わらの検査結果と各農場からの出荷状況(肥育農家)

番号	所在		検査結果 (補正值) μクレル/kg	事故後わらを給与したと思 われる肥育牛の出荷頭数	出荷先								
	ほ場	農家			東京	仙台	宮城	千葉	横浜	新潟	山形		
1	石巻市	石巻市	1561	(356)	40	22	18						
2	白石市	白石市	ND										
3	蔵王町	蔵王町	9441	(2,151)	15	13	2						
4	栗原市1	栗原市	1486	(338)	2	2							
5	栗原市2	栗原市	4650	(1,059)	11	10	1						
6	栗原市3	栗原市	4226	(963)	5	5							
7	栗原市4	栗原市	2184	(497)	4	4							
8	栗原市5	栗原市	3825	(871)	4	3	1						
9	栗原市6	栗原市	13676	(3,115)	3	3							
10	栗原市7	栗原市	25952	(5,912)	11	9	2						
11	栗原市8	栗原市	8038	(1,831)	まだ出荷していない								
12	栗原市9	栗原市	2738	(624)	5	5							
13	栗原市10	栗原市	4914	(1,119)	まだ出荷していない								
14	栗原市11	栗原市	2410	(549)	1		1						
15	栗原市12	栗原市	2786	(635)	2	1	1						
16	栗原市13	栗原市	1379	(314)	4	4							
17	栗原市14	栗原市	5439	(1,239)	子牛に給与								
18	栗原市15	栗原市	7441	(1,695)	敷料利用								
19	栗原市16	栗原市	11610	(2,645)	敷料利用								
20	栗原市17	栗原市	3363	(766)	敷料利用								
21	栗原市18	栗原市	ND										
22	栗原市19	栗原市	2199	(501)	9	8	1						
23	栗原市20	栗原市	8282	(1,887)	3	2	1						
24	栗原市21	栗原市	7942	(1,809)	敷料利用								
25	栗原市22	栗原市	3958	(902)	9	9							
26	栗原市23	栗原市	12762	(2,907)	5	5							
27	栗原市24	栗原市	19251	(4,385)	7	7							
28	大崎市1	大崎市	7976	(1,817)	7	4			3				
29	大崎市2	大崎市	3061	(697)	1				1				
30	大崎市3	大崎市	ND										
31	大崎市4	大崎市	3030	(690)	2		2						
32	大崎市5	大崎市	2273	(518)	51	4	47						
33	美里町1	美里町	3157	(719)	3	3							
34	美里町2	美里町	3942	(898)	5	5							
35	栗原市25	大崎市	2616	(596)	育成牛に給与								
36	丸森町	丸森町	34605	(7,883)	まだ出荷していない								
37	角田市1	角田市	15223	(3,468)	11	11							
38	角田市2	角田市	5860	(1,335)	3	3							
39	登米市	村田町	2455	(559)	16	16							
小計					239	158	77		4				
1	大崎市	大崎市	5932	(1,351)	育成牛のみ飼育								
2	美里町	大崎市	2826	(644)	19	9	10						
3	登米市1	栗原市	7246	(1,651)	76	72	4						
4	登米市2	登米市	2496	(569)	5	5							
5	登米市3	登米市	ND										
6	登米市4	登米市	488	(111)									
7	登米市5	南三陸町	ND										
8	登米市6	登米市	3729	(849)	8	3	3	1	1				
9	登米市7	登米市	4113	(937)	4	4							
10	登米市8	登米市	1408	(321)	12	12							
11	登米市9	登米市	4665	(1,063)	19	5	6		1		7		
12	登米市10	登米市	1737	(396)	10	10							
13	登米市11	登米市	4003	(912)	7	7							
14	登米市12	登米市	2942	(670)	6	5	1						
15	登米市13	登米市	3426	(780)	16	5	8		2		1		
16	登米市14	登米市	2507	(571)	13	13							
17	白石市	白石市	7822	(1,782)	383	142							241
18	登米市15	登米市	3138	(715)	23	22	1						
19	登米市16	登米市	3472	(791)	13	13							
20	登米市17	登米市	4073	(928)	12	1	8		1			2	
小計					626	328	41	1	5	0	10		241
計					865	486	118	1	9	0	10		241
			検査不能(残存稲わらなし等)		318	144	24	94	2	47	4		3
合計					1183	630	142	95	11	47	14		244

東京:東京食肉市場(株), 仙台:仙台市中央食肉卸売市場, 宮城:宮城県食肉流通公社, 千葉:千葉県食肉公社
 横浜:横浜市中央と畜場, 新潟:新潟市食肉センター, 山形:山形県食肉公社
 ND:不検出

事故後稲わらの検査結果(繁殖農家)

番号	所在		検査結果 (補正值) μクレル/kg	備考
	ほ場	農家		
1	大郷町	大郷町	1789	(408) 繁殖農家 発表済み
2	仙台市	仙台市	4973	(1,133) 繁殖農家 発表済み
3	大衡村	大衡村	5034	(1,147) 繁殖農家 今回報告

参考:粗飼料中の放射性物質の目安(農林水産省設定値)

畜種	放射性物質	
	放射性ヨウ素	放射性セシウム
乳用牛(経産牛及び初回交配以降の牛)	70	300
肥育牛(15ヶ月程度以内に出荷される牛)	農産物で出荷制限がおこなわれていない地域で生産された粗飼料	300
上記以外の牛		5,000

※牛乳や牛肉を安全に生産するための目安です。
 (参考URL: http://www.maff.go.jp/j/kanbo/joho/saigai/c_minasama_2.html)

原発事故後に収集・保管した稲わらの販売状況の確認について（参考訂正）

1 県内の販売者数

- (1) 調査対象数 110件
- (2) うち、稲わら等を取扱った販売業者の数 50件
- (3) うち、事故後、屋外で収集・保管した販売者数 17件

2 事故後に屋外で収集・保管した稲わら等の都道府県別販売状況

(1) 販売先の都道府県名

- 青森県，秋田県，岩手県，福島県，山形県，茨城県，群馬県，~~神奈川県~~，千葉県，
埼玉県，新潟県，岐阜県，三重県，島根県 計13県

※ 昨日，7月22日に記者発表した原発事故後に収集・保管した稲わらの販売状況の確認について，販売先の神奈川県において，給与稲わらのサンプリング調査が実施されており，放射性セシウムが検出されなかったことから，販売されたワラは事故前のものであったことが確認されております。